

新たに認定登録された協力企業の紹介

2023年8月7日現在

Table with 3 columns: 認定番号, 企業名, 業務内容. Lists 10 companies including 富士アセチレン工業株式会社, 株式会社ホンダカーズ静岡, etc.

働きたい人みんなが働けるまちを目指して!

はたらきずな

vol.23 2023.9.15 富士市ユニバーサル就労支援センターが発行する情報誌

協力企業マップ 2023年度版 発行



ユニバーサル就労推進事業認定 協力企業2023年度版一覧表↓

Table titled 'ユニバーサル就労推進事業認定協力企業(2023年度版)' listing 218 companies with their names and registration numbers.

218社掲載 (2023年4月1日現在)

2023年度版富士市ユニバーサル就労の協力企業マップを発行しました。一覧表は14の企業分類を行い、アルファベットと色で確認できます。

詳しくはこちらのQRコードからご覧いただけます 随時更新しています



協力企業名は富士市のWEBサイトcity.fuji.shizuoka.jpに掲載されています



ユニバーサル就労は、企業の皆様の協力なくしては実現しません。日頃のご理解・ご協力に感謝しております。

ユニバーサル就労を推進するために欠かせないのが、雇用や就労体験の場を提供して下さる企業様の協力です。

サポーター募集!!

富士市ユニバーサル就労支援センターではサポーターを募集しています。登録料無料 年会費無料



あなたが知ることで まわりの誰かが 知ることになります



富士市ユニバーサル就労支援センター 広報係 〒416-8558 静岡県富士市本市場432-1 フィランセ東館1階 TEL 0545-62-7520



CONTENTS: 協力企業マップ2023年度版発行, 協力企業説明会, DX・テレワークの取組, 相談支援グループの紹介, ワークショップ開催, 協力企業パネル展開催

■ 相談支援グループの紹介

富士市ユニバーサル就労支援センターには、相談支援グループと就労支援グループの2つの支援グループがあります。生活の困りごとは相談支援グループが、就労の相談は就労支援グループが対応いたします。今回は相談支援グループについて、グループ長より紹介をしていただきます。



相談窓口



こもれびラウンジ



農園作業

ワンストップで困りごとを受け止めます

生活と仕事のよろず相談窓口として、ワンストップで困りごとを受け止めて解決できるように心がけております。また必要に応じて適切な機関と連携を図ります。

生活の相談としては、「生活に困窮してどこから手をつければ良いのか分からない」、「借金が多くて支払いができない」、「寮を追い出されて住む家がない」、「食べる物が無い」、「子どもがひきこもりで心配」。

仕事の相談としては、「仕事がなかなか決まらない」、「就労プランクが長くて自信がない」、「病気で働き方に制限がある」。
など様々な相談が寄せられております。

また、「ひきこもり支援」にも力を入れております。まずは家族支援として、ご家族との面談を重ねて、状況の確認や、適切なアドバイスをします。また家族会などの各種情報提供を行います。

ひきこもりの方本人が了解してくれれば、ご自宅へ訪問することもできます。関係が構築できて、外出できるようになったら、居場所としての「こもれびラウンジ」を利用することもできます。「こもれびラウンジ」では、ゲームをしたり、お菓子やお茶を飲みながら自由に過ごしてもらっております。また、農園では、種まきから収穫まで作業しています。ご利用の希望をいただければ、いつでも歓迎しています。

皆様からのお問い合わせ、ご相談をお待ちしております。

電話:0545-64-6969

■ ワークショップ開催

「自分の価値観を探求して キャリアを再確認するワークショップ」

8月27日(日)、富士市文化会館ロゼシアター第1会議室にて、「自分の価値観を探求してキャリアを再確認するワークショップ」を開催しました。参加者からは、「価値観が人それぞれだということ、ワークを通して体感できました」「今後の目標を見つけるキッカケになりました」などの感想が寄せられました。

■ 講師コメント

「価値観」という言葉を聞いてどんなことを連想しますか?価値観とは、それぞれの人が大切にしている行動の軸や規範として持っている考え方のことです。私たちが生活する中で選択したり方向性を決めたり、つまり行動するときには「価値観」が重要な働きをしていることは間違いなさそうです。でも「私の価値観って何だろう?」と考えるとわからない方が多いようです。今回は、カードを使ってゲーム感覚で自分の価値観に気付くことができるワークでした。60枚のカードから「どれを手放しどれを残すのか」は自己内省できる時間でもありました。今回気付いた価値観をもとに自分らしい人生を送りたいですね。



■ 協力企業パネル展開催

富士市立中央図書館にて 企業パネル展を開催しました

ユニバーサル就労の推進にご協力をいただいている企業のみなさまを紹介する「パネル展示」を、8月17日(木)～27日(日)まで富士市立中央図書館1階エントランスホールにて、前後半の2部制で開催いたしました。

会社概要や経営理念のほか、事業内容やキャッチフレーズ、自社のアピールポイントなどをパネル展示いたしました。

夏休み期間中ということもあり、子どもから大人まで、多くの市民の皆さまに見ていただくことができました。富士市には、誰もが働きやすいまちづくりにご理解、ご協力のある企業がたくさんあるということを知っていただく良い機会となりました。次回は11月の開催を予定しております。



第43回富士市ユニバーサル就労 企業説明会を開催しました

7月13日(木)、富士市役所5階第2会議室にて企業説明会を開催いたしました。

今回の企業説明会には富士市内6社の企業担当の方にご参加をいただきました。ユニバーサル就労の歩みとその目的、実際の支援の流れを説明したあと、NPO法人ファインケア総務部課長遠藤様に実際の取組と、その取組から見えてくる効果と課題などについてお話いただきました。

NPO法人ファインケアは、富士市内でグループホーム、小規模多機能事業所を運営する介護事業を行っており、これまで支援センターからは高齢、就労プランクなどの働きづらさをお持ちの方々が就労しています。

遠藤様のお話では、

- ・“働きづらさ”を把握し理解することで、現在の社内の労働環境を見直すきっかけとなり、それが“働きやすさ”とは何かを考えることになるのではないか。
 - ・できるかできないかで判断するのではなく、できることを伸ばして、増やしていくことで個人の可能性を広げていけるのではないか。
- など提起していただきました。

今後も支援センターではユニバーサル就労の推進に協力をいただける企業の拡充を図ってまいります。

■ 協力企業説明会



NPO法人ファインケア 遠藤様



■ DX・テレワークの取組

今回は、富士市産業交流部産業支援課の松葉主査より、富士市が推進するDX(デジタルトランスフォーメーション)・テレワークの取組について、寄稿していただきました。

働く時間や場所に制約がある人にとって、ICT(情報通信技術)を活用することで、柔軟な働き方が可能になります。ユニバーサル就労においても、様々な働きづらさを抱えた方に対応していくため、DX・テレワークの推進に期待し、企業にも働きかけをしていきたいと思っております。



DXセミナーの様子



Beパレットふじでの相談風景

「Beパレットふじ」
<https://be-palette-fuji.com/>



DXが進めばテレワークも進む ～テレワーク先進都市への取組～

富士市はテレワーク先進都市を目指し、市内企業のテレワーク推進への取組を進めています。

しかし、製造業が主な産業である富士市では、なかなかテレワークが普及しません。実際、市内企業の8割の企業がテレワークに興味関心がないとするアンケート結果もあります。その背景には「テレワーク=在宅ワーク」という誤った認識が広まっており、製造業ではテレワークは関係ないと思われることが想定されます。

テレワークの本来の意味はICTを利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方とされています(総務省ウェブサイト参照)。ICTを職場で活用することで、これまでと違った新しい働き方ができるようになります。製造業でもこれまでと違った働き方は十分に作り出すことは可能です。なお、このようにデジタルの力で人々の生活が向上することはDXと呼ばれています。

企業のDXが進めば、テレワークも必然的に広まっていきます。DXやテレワークを進めたいという企業のみなさまは、ぜひBeパレットふじまでご相談ください。